

かまくら 議会だより



第267号
令和6年(2024年)
11月1日発行

鎌倉市議会

〒248-8686 鎌倉市御成町18番10号

電話：0467(23)3000 FAX:0467(23)5825

鎌倉市議会ホームページ

鎌倉市議会

検索

メール：gikai02@city.kamakura.kanagawa.jp

編集発行：鎌倉市議会広報委員会



令和6年(2024年)9月定例会(9月4日～10月2日)

令和5年度一般会計決算等を認定

●定例会の概要

- ・9月定例会では、19名の議員が一般質問を行いました。
- ・市長提出議案として、条例関係議案6件、補正予算議案3件、その他議案3件を可決、令和5年度一般会計決算ほか5特別会計決算を認定、下水道事業会計に係る剰余金の処分および決算を可決および認定、公平委員会委員の選任議案に同意しました。
- ・議員提出議案1件を可決、委員会提出議案2件を可決、陳情4件を採択、陳情3件を不採択としました。

●定例会の主な動き

- 9月定例会／本会議(9/4～6、9、10) …… 一般質問、議案上程、採決(2面～4面、6面)
- 各常任委員会(9/11～13、17、10/1) …… 議案、陳情審査等(5面)
- 決算特別委員会(9/10、19、20、24～26、10/1) …… 議案審査(5面)
- 本会議(10/2) …… 委員長報告、議案上程、採決(6面)



「フェアトレードの取組を広げる決議」を可決

鎌倉市はエシカル消費の普及に取り組み、市民団体、事業者、行政等が一体となって、まちぐるみでフェアトレードの推進を図るフェアトレードタウンの認定を目指しています。鎌倉市議会もその取り組みに賛同し、令和6年(2024年)市議会9月定例会において、決議案を全会一致で可決しました。

フェアトレードの取組を広げる決議

世界経済のグローバル化は経済的な恩恵をもたらしてきた。しかし、その一方で、貧困や経済格差の拡大、環境破壊といった問題が深刻化している。

フェアトレードとは、開発途上国等の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することで、生産者や労働者の生活改善と自立を目指し、生産者をつなぎ、貧困や飢餓の根絶、持続可能な生産と消費、環境保護といった目標達成に貢献するものである。

また、フェアトレードの普及活動を通じて、様々な国際社会の問題について、市民と共に考える機会をもたらし、交流の促進にもつながるといった側面もある。

多くの歴史的遺跡と文化的遺産を持ち、世界中から多くの人々が訪れる鎌倉市は、フェア(公正)なコミュニケーション(意思疎通)があるコミュニティ(地域)を形成するまちとして、またエシカルの理念があふれているまちとして、フェアトレードの取組を広げる役目を担っている。

よって鎌倉市議会として、鎌倉からフェアトレードの取組を広げていくことを宣言する。

以上、決議する。

令和6年(2024年)10月2日 鎌倉市議会

エシカル消費は、地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動です。フェアトレードは、途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することで、立場の弱い途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す貿易のしくみのことです。フェアトレード商品を選ぶことや、フェアトレードについて学び、伝えることが途上国の人々の支援につながります！



令和5年度一般会計決算等審査特別委員会



9月定例会では、令和5年度一般会計決算等審査特別委員会が設置されました。(詳細は5面へ)

【今後の定例会開会予定日】12月定例会：12月4日(水) 2月定例会：令和7年(2025年)2月12日(水)

※開会予定日は、変更となる場合があります。

かまくら議会だよりは、温室効果ガス排出削減のため、古紙含有率100%の再生紙にCO₂発生を抑制した植物油インキで印刷しています。また、ユニバーサルデザインフォントを採用し、見やすい紙面づくりを行っています。

